2023年12月品目別状況

(切花)

(切化)	14 %□
品目名	状 況
大菊	枕崎産白大12月1週目より切始める、12/25ぐらいがピークになりそう。
	長崎産年末用2週目より切始める。ピーク25日予定。
	宮崎県産光玉中心に12/15より開始L、M中心の出荷予定。
小菊	沖縄県産中心に出荷。台風6号の影響で1割強生産減。
	定期、注文を中心に出荷、後半の入荷厳しくなる恐れ有り。
	産地によっては、色に偏りあり。
SP菊	国産マム12/20ぐらいがピーク後半少なくなる。
	長崎県産マムは大菊にシフトし作付減少。
	輸入マム全体的に減少傾向、年末昨年以上に入荷厳しくなりそう。
カーネーション	輸入カーネ入荷量は全体的に減少傾向、特に中旬までは昨年以上に厳しい。
	下旬から年末にかけては入荷増えるが注文優先になる。
	国産カーネは長崎中心に昨年以上の入荷見込める。
バラ	STバラ宮崎県産徐々に増加してくる。クリスマスを中心に入荷増やしていく。
	SPバラ福岡県産が中心になってくる、宮崎産も新品種含め徐々に入荷増。
	熊本県産は全体的に前進傾向、全体的に草丈短い。
トルコ桔梗	大分県産12月上旬より出荷始まる。
	宮崎県産12月中旬より出荷開始予定。
オリエンタルユリ	10月~11月の温暖化の影響で前進開花傾向、中旬ぐらいには、年末用の
	商品が出てきそうな状況です。1月出荷用の商品が年末に出てきそうだが
	作付少なく数量に限りがある。
LAユリ	オリエンタルと同様地元生産は前進傾向。
	熊本県阿蘇産ついては、冷え込みの影響で下旬に向けての出荷となる予定。
	今後の天候で変更があるかもしれない。
カスミ草	前進傾向で進んでいる。年末分は、1月出荷用が間に合うかもしれないが
	今後の天候次第。
	熊本県産も前進傾向、品薄感有り。
スターチス	宮崎県産は数量的には昨年並。
	和歌山県産諸経費高騰により、相場次第では荷物の増減有り。
その他	■ 単一
	金魚草…熊本県産前進傾向、後半少なくなる恐れ有。
	アルストロメリア…12月1週目よりJA上伊那出荷始まり。
	ガーベラ、ダリア等は徐々に増加傾向だがソリダコ全体的に減少傾向。
	スイトピー…徐々に増加してくるが天候次第で入荷の増減激しくなる。
	アイリス…出荷始まり、フリージア細めだが年末より出荷開始。
	アイソ人…山何妇より、ノリーン/神めにが牛木より山何用妇。

[※]あくまでも予定情報ですので、ご理解のほどお願いいたします。

2023年12月品目別状況

(鉢物)

品目名	状況
苗物	野菜苗が終了。花苗も出荷の終盤戦となる。
	パンジー・ビオラ中心の入荷となるが週を追うごとに減少傾向。
	12月10日以降は大幅に入荷が減少する見込み。
花鉢	【シクラメン】
	12月7日(木)が6寸のピークとなる。
	5寸も12月7日(木)がピークとなり、14日(木)で良品が終了。
	6寸は昨年より入荷減。5寸は昨年より入荷微増。4寸は非常に少ない。
	【ポインセチア】
	12月7日(木)で良品の出荷が終了。
	12月14日(木)は注文対応となり、12月21日(木)の入荷見込みは無し。
	【その他花鉢】
	ミニバラ・ミニガーベラ・カランコエは現状並み。
	アザレア・シャコバの入荷はあるが、品種少なめ。
	【コチョウラン】 12月より入荷が増加する見込みだが、引き合い強く品薄感は続く。
	12月より人何が増加する兄込みだが、引き古い強く品海感は続く。 セリ販売は見込めず、注文・WEB販売が中心。
	【ミディ・コチョウラン】
	【ミティ・コテョウラン】 ピンク系の色物中心に入荷は増えてくる。
	ただ、大幅な入荷増は見込めない。年明けは作付けが無く、1・2月は
	#常に入荷が少ない見通し。
	【シンビジウム】
	全体的に前進傾向。12月7日(木)が入荷のピーク。
	アーチ・ストレートともに入荷あり。ピンク系の入荷が中心となる。
	【デンドロビウム】
	1000 1000
	12月からは徐々に入荷が始まる見込み。
観葉	全体的に入荷減。4寸以下の小鉢・ポット観葉が中心となる。
	尺鉢はパキラ・ユッカの入荷があり。ただ、その他の品種は欠品する。
	JAいぶすきは1月末からの出荷予定。
ļ	

[※]あくまでも予定情報ですので、ご理解のほどお願いいたします。